



自分で自分を守る
ネットモラル
個人情報保護
肖像権の保障

ほんとうの涙となりて葱きざむ

寺村 朋子

台所に立ち、食事の支度のために葱をきざみ始めると、葱が目にしみて涙が出てきました。その涙が本当の涙を誘ってしまったのかもしれませんが。きっと悲しいことを胸に秘めて台所に立ったのでしょう。どこからが葱のせいの涙なのか、どこからが本当の涙なのかは本人にもわかりません。涙を葱のせいにして家族に気づかれまいと涙する作者です。何があっても、家族のことを優先して、台所に立つお母さんのしなやかな美しさを感じる句です。お母さんありがとう。

指揮者への拍手に年を惜しみけり

森田 峠

年末のコンサートに出かけた作者。きっとすばらしい演奏だったのでしょ。ステージのオーケストラに拍手を贈る聴衆です。特に、汗まみれになって何時間もタクトを振り続け、オーケストラを導いて指揮者への惜しみない拍手が会場を包み込みます。やがて一年を振り返り、行く年を惜しむ気持ちに変わります。拍手は他者へのねぎらいです。もしかしたら、一年を振り返ってみてのがんばった自分へのねぎらいかもしれません。みんなありがとう。自分ありがとう。

PTA活動の充実に感謝 生徒の手本です

11月17日(土)第2回資源リサイクルは好天に恵まれ、チーム坂元中学校のよさを遺憾なく発揮し、役員を中心に企画・立案し、会員相互で一丸となって、安全で効率的な運営を進めていただきました。

協働と参画で、生きて働く力を生徒の手本になって示してくださいました。

人権尊重意識を高める 人間を大切にする心

12月4日から10日は人権週間、12月10日は世界人権デーです。坂元中学校では、学校教育目標や重点事項に「人間を大切にする心」をかかげ、生徒会でもチーム坂元中学校の仲間意識を高め、愛校心等の所属感や自己有用感を高める活動を進めています。

特に、今年が創立40周年ということで、自分にも、いつもお世話になっている周りの方々にも「ありがとう」の気持ちを込めた「あいさつ・あつまり・後始末」ができるように、「3つのあ」運動を進めています。これまで生徒会で取り組んできた坂元中学校の三大祭(矢上祭・体育祭・文化祭)の企画・運営も、生徒会テーマ「心友(しんゆう)」の達成をめざした活動です。合言葉「あしたは青空」を胸に、「助け合い・励まし合い・磨き合い・支え合い」の「愛(合い)の力」で伸びていきます。

そのためにも、チクチク言葉ではなくふわふわ言葉を使うことを確かめたいです。

ふわふわ言葉とは → 人を元気にしたり、心をなごませたりする言葉

「ありがとう・ごめんなさい・ドンマイ・すごいね」など

チクチク言葉とは → 人を傷つけたり落ち込ませたりする言葉

「死ね・うざい・きもい・バカ、アホ」など

ひとつの言葉

ひとつの言葉で喧嘩して ひとつの言葉で仲直り
ひとつの言葉で頭が下がり ひとつの言葉で笑い合い
ひとつの言葉で泣かされる
ひとつの言葉はそれぞれに ひとつの心を持っている
きれいな言葉はきれいな心 優しい言葉は優しい心



いじめは許されない

ふるさとの宝 せばる隼人舞の伝承活動

坂元台小学校区まちづくり協議会を中心に地域有志に伝承されている「せばる隼人舞」。今年も総合的な学習の時間にふるさと先生の指導と協力をいただき、1年生が伝承活動に取り組みました。11月23日(金)の勤労感謝の日の本祭では、坂元台小学校体育館を会場に、小学生・高校生・地域の先輩たちとともに精一杯の舞を披露しました。太鼓や笛の音も立派でした。



またまたうれしい学校賞 本年度4個目
南さつま「いろは」まごころ短歌コンクール最優秀校賞 & 南九州市かわなべ青の俳句大会学校賞

